



進路だより

～将来の自立に向けて～

岐阜特別支援学校 令和6年7月

小学部の進路学習

小学部では、自分でできることを増やすことができるように、個々の実態に応じて様々な活動や支援を行っています。6年生は6月に「なかよし合宿をしよう」の学習活動で、宿泊棟で一泊しました。身の回りのことを自分で行うことをねらいに、一人一人が成功させたいと願い、取り組みました。当日は、一人一人が今まで練習してきた成果を生かし、ご飯を買いに行ったり、布団を敷いたり、お風呂で自分の体を洗ったり、掃除をしたり、精一杯取り組むことができました。家を離れての宿泊でしたが、マナーや約束を守り、仲間との楽しい合宿にすることができました。



中学部の進路学習

中学部では、将来の就労につながる学習として、週3日、午前中に作業学習を行っています。6月から1年生が加わり、4つの作業班に分かれて3学年で力を合わせて作業に取り組んでいます。他にも、畑での野菜の栽培をとおして、自分でできることを増やしたり、仲間とともに働いたりする経験を積んでいます。石拾い、畝作り、苗植え、水やり、草抜き等を経験しての夏野菜の収穫の際には、「楽しい」「収穫できて嬉しい」と喜びを感じることができていました。今後も、さつまいもの収穫に向け、一人一人が自分にできることを続けていきたいと思えます。

これらの学習をとおして、自分が頑張ったことや感じたことを「キャリアパスポート」に記録を残しています。キャリアパスポートを見て振り返ることで、将来について考えたり、将来への願いをもったりすることに活用していくことを目指しています。



高等部の進路学習

高等部では、年に2回、就業体験を行っています。1年生では、働くための基本的な態度を校内で身に付け、2、3年生になると、福祉事業所や一般企業での実習を積み、就労のチャンスをつかみ取っていきます。「毎日元気に出勤できる」「気持ちのよいあいさつができる」「個に応じた方法でコミュニケーションが取れる」「落ち着いて作業に取り組むことができる」「指示通りに作業ができる」などが大切です。校外実習の受け入れ先の資料や今年度の校外実習の掲示などが高等部棟1階にありますので、来校された際には参考になさってください。

